

今学期に入ってから二週間、われわれに対する大学当局の態度は酷い。

全国全共闘の創出を

学生会 長 善一

われわれが要求した二十五日の国交を拒否した学校側の態度は断じて許せない。パリゲード・ストまで行なう、突きつけざるを得なかった問題に對して、裏のある話し合いが行なわれざるは考えられない。しかし、不誠実な態度で、

七月の全都全共闘の集結に於いて、より広範な運動体を創り出すべく全全共闘の成立をめざすなか、明大闘争を闘いぬいていく。七月一日には、懸案になっていた中教の改選を行なう予定である。気持ちをきめ、権力に對しての闘いを展開していく。(学生会中執務局長代行)

一日デモには先頭に

学長 中川 富 弥

大学立法は紛争の火を法的見地に立てて大学の自治・学問思想の自由を介入するものであつても反対する。そのため、七月一日には四重連合会・産協のもと、全教職員が参加し、反対デモを行なうが、私は先頭に立つて行動してゆきたいと思つてゐる。そのほか学生もいろいろな団体・組織別にデモを行なつてゐるが、方法や態度の反対の姿勢も同じである。

定の条件とは、イエス、ノーかど二方向的にせまうたしなない。出席者の危険がないといふことだ。教員の中には全共闘を認めざるべきでないという意見もあるが、名前にはごまかさないつもりである。一部学内には林林の繰りあげや試験の延期などいろいろのことだが、今のところ、何も考えないし、大学として討議したことはない。

バリストの経過と展望

展開の進む中、パリゲード・ストライキはわれわれとしては時期尚早であつたと感じる。もう少し全体の組織化がはかられた段階で突入すべきであつた。

現教育体制の否定

学苑会 本間 晟 豪

全共闘に際しては、現時の全共闘は学生・中教のすりかえにしか過ぎない。言葉だけの全共闘に終つては、

七月一日に至るまで学生大会を開くが、われわれはすでに大学立法に對する各層の基本的態勢は出来あがっている。わたし個人としてはストライキ決断は必ずであるを確信してゐる。この学生大会は自性を保つて以外の何物でもない。

大学の自主的解決で

総長 春日井 薫

中教の組織上なるなら承認する。責任体制が不明確な形では暴徒に容れられる。今の段階では警察機動隊の導入は全く考えられない。どのような状況に置かれても、大学の自主的解決以外に正途はない。ただ危惧するのは、学内では内ゲバがおつた時に大学の意志に反して警察が学内に立ち入つてくるのである。

七月一日に至るまで学生大会を開くが、われわれはすでに大学立法に對する各層の基本的態勢は出来あがっている。わたし個人としてはストライキ決断は必ずであるを確信してゐる。この学生大会は自性を保つて以外の何物でもない。

大学立法紛争の闘争は、現行の教育体制そのものへの批判ないしは否定の闘争として押し進めてゆかなくてはならない。東大闘争と同じく「大解決」にまで発展しなければならぬ。ともかくも、すでに構築されたパリゲードはあくまで守らなければならない。パリゲードが十一月の既成事実までという期限つきのものでなく、階級闘争勝利をめざした無限の闘争自体とならねばならない。(学苑会中執務局長代行)